



令和7年 12月19日発行
西脇市立西脇東中学校 広報
第8号(通刊367号)
TEL 22-3905 FAX 22-5020

☑ 東中の校則は、ブラック OR ホワイト！？

12月中旬が過ぎ、2学期そしてこの1年も残り僅かとなってきました。充実した2学期、また令和7年だったでしょうか。

もうすぐ冬休みが始まりますので、年末・年始の過ごし方や計画を立て、有意義な冬休みにしてください。また、素晴らしい新年をご家族でお迎えください。

さて、本校では今月生徒会選挙を開催し、新しい生徒会3役が決まりました。今後は、全生徒会役員を決定し、3年生が培ってきた伝統を引き継ぎながら、新たな生徒会、新たな「東中伝説」が生まれることを期待しています。

そこで、節目の時期でもありますので、今までの良い伝統は引き継いでもらいたいと思いますが、一方で伝統に甘えず、さらに本校が発展し、誰もが過ごしやすい東中になるように、今までのルールや習慣などを一緒に見直してもらいたいとも思っています。

特によく話題になるのが「校則」です。本校の校則は、どうですか？「ブラック OR ホワイト」。「ブラック校則」とは、一般的な意味では、「教育的な合理性や必要性に乏しく、生徒の人格や権利を不当に制限する校則」のことを意味するそうです。

例えば、私の40数年前の中学時代では、「男子は丸坊主」「女子はおかつぱ頭(短いボブ型)」が当たり前で、今から考えると、髪型・身体的特徴への過度な規制があったのではないかと振り返られています。

その他にも、全国的に、日本の学校文化の歴史の中で、服装や持ち物の色の限定も数々あったり、理由の説明がない「一律禁止事項」もあったりしたのではないのでしょうか。

しかし、今後の東中を考えると、校則は何のためのものなのかを、もう一度原点に立ち戻り、しっかりと考えることが大切ではないのでしょうか。

そもそも「校則」ですが、いろいろな定義があるでしょうが、「こどもの安全と学びを守るためのもの」というように、シンプルに考えるのはどうでしょうか。また、こども基本法やこどもの人権の考え方を踏まえ、こどもの意見(表明)や主張を大切にしながら、合理性と必要性のあるルールを、学校・家庭・生徒がともに考えていくこと・議論すること、築き上げていくこと(その過程)に意味があり、これからの時代に求められていると考えています。

生徒の皆さん、保護者の皆さん、一度本校の校則について、またルールについて考えていただき、ご意見をいただければ幸いです。

ご参考に、本年度はご承知のとおり、現生徒会役員が中心となり、生徒皆さんの声を反映して、校則を見直し通学用の靴の色が変更となりました。変更前は、「白い運動靴」でしたが、変更後「白・黒・紺・グレーの運動靴」となりました。

途中の議論では、「派手でない運動靴」という案もありましたが、生徒の意見の中で、「ある程度、具体的に色が指定されるのがわかりやすくてよい」という声が数多くあり、現在のルールとなりました。今後もこうした生徒の声を大切にしていきたいと思えます。



◇12月4日(木)～校内マラソン大会～

晴天の中、地元の方や PTA 役員の方のご協力をいただきマラソン大会を開催することができました。生徒は最後までしっかりと走りきり、体力づくりと最後まであきらめない気持ちや態度を育むことができました。

今年度も、西脇工業高校機械科から男女の金・銀・銅メダルを提供していただき、3位内の入賞者には表彰状とともにメダルを渡しました。尚、メダルのデザインは金田大輝さん(3年)のアイデアです。

- ◆女子 第1位 藤井 文香さん(3年)
- 第2位 喜美田結萌さん(1年)
- 第3位 河端 千結さん(2年)
- ◆男子 第1位 伊藤 楓雅さん(2年)
- 第2位 岡崎 陽向さん(2年)
- 第3位 吉田 晃さん(2年)



◇12月4日(木)～生徒会選挙～

マラソン大会終了後、次年度の生徒会のメンバーを選出する生徒会選挙が行われました。

投票の結果、生徒会三役は次のとおりとなりました。

◆生徒会3役

- 生徒会長 岡崎 陽向さん
- 生徒会副会長 小田 健登さん
- 生徒会副会長 三木 悠愛さん

今後、新しいメンバーで新しい時代にふさわしい生徒会をつくっていってくださることを期待しています。



◇12月9日(火)～人権集会～

本年度は、12月4日(木)から10日(水)の人権週間に合わせて、人権集会を体育館で開催し、生徒一人ひとりの人権意識の高揚を図る取組を行いました。

◆主な内容

- ・世界人権宣言について
- ・手話学習会 講師：西脇市社会福祉課 小西智晶さん
- ・人権弁論発表
1年藤原凧沙さん 2年長井貴奈さん 3年藤原悠雅さん
- ・人権作文表彰
1年古家花純さん 2年長井貴奈さん 3年藤原杏実さん
- ・人権コンサート 小西達也さん
演題「困ったときは、お互いさま」



◆ 2026(令和8)年 1月・2月上旬の行事予定

- 1日(木) 2026年(令和8年)元日
- 3日(土) 学校閉庁日(最終日)
- 7日(水) 冬季休業日最終日
- 8日(木) 始業式、学力・課題テスト1
- 9日(金) 学力・課題テスト2
- 10日(土) 資源回収(南4町)
- 12日(月) 成人の日
- 14日(水) PTA委員会・百人一首大会
- 16日(金) 3年個別懇談(～20日)
- 避難訓練
- 17日(土) 資源回収予備日(南4町)
- 24日(土) 市造形作品展(～26日)
- 30日(金) 第2回生徒総会

2月上旬

- 3日(火) 小学生体験授業
- 10日(火) 私立入試
- 1・2年学力テスト
- 11日(水) 建国記念日



